



鯉江 明氏 工房
(常滑市)

愛知県陶磁美術館

アーティスト with 陶芸館

鯉江 明 Akira Koie



かめ 甕制作のデモンストレーション & アーティスト・トーク

会場 愛知県陶磁美術館 つくるとこ！陶芸館 第2実習室
(瀬戸市南山口町234)

日時 2026年7月26日(日)
午前10時00分～午後3時00分 ※途中1時間の休憩あり

参加費 1,000円 ※参加者の制作体験はございません

定員 20名(応募者多数の場合は抽選)

主催 愛知県陶磁美術館

7/26 Sun

参加者募集

愛知県陶磁美術館

アーティスト with 陶芸館

鯉江 明 Akira Koie

講師の鯉江 明(こいえあきら)氏は、常滑を拠点に活躍する気鋭の作家です。常滑の素材を使い、窯で焼成を行っています。また、身につけた焼成技術と経験をもとに、「窯を焼くため」に制作を行うという独自の世界観を展開しています。

今回の講座では、「甕」の公開制作を行います。常滑の鯉江氏工房付近で採取した土を使い、上下を繋ぎ合わせる制作方法で大甕の成形の実演を行います。今回の講座で制作された甕は、鯉江氏の指導のもと、当館の復元古窯(薪窯)にて焼成する予定です。

制作の間には、スライドレクチャーを行い、鯉江氏の普段の活動などについてもお話しいたします。

※この講座では参加者の制作体験は行いません。



鯉江 明氏 略歴

- 1978 愛知県常滑市生まれ
- 1999 幼児教育学科卒業
- 2001 常滑市天竺無鉄砲窯築窯に参加
- 2002~ 12宋一根氏の工房にて築窯、窯焚き、稲刈りなどの助手(韓国・潭陽)
- 2002~ 復元古窯焼成参加(愛知県陶磁資料館)
- 2003~ 「のやきをしよう」企画(愛知県陶磁資料館)
- 2004 常滑市古窯発掘調査参加
- 2005 米国にて窯修繕、窯焚きの助手(米国ミネソタ州セントジョーンズ)
- 2008 「子どもとアートと遊びをつなぐ」出品(愛知県児童総合センター)
- 2009 韓・中・日交流展(韓国・驪州)
- 2009 韓国にて築窯助手(韓国・清道)
- 2011 「東海現代陶芸 思考する新世代展」出品(愛知県陶磁美術館)
- 2012 常滑市澤田酒造酒蔵開放記念ぐいのみ4000個制作
- 2012 「甕器交流プログラム」参加(韓国・済州)
- 2012 「韓・中・日陶芸キャンプ」参加(韓国・南原)
- 2014 珠洲焼検証事業参加
- 2015 「つちをふむ」ワークショップ企画(愛知県児童総合センター)
- 2018 里山暮らし講座「のやき」企画(あいち海上の森センター)
- 2018,19 スタジオレジデンス招待(米国ミネソタ州セントジョーンズボタリースタジオ)
- 2019 日本遺産認定記念「六古窯の土にふれあう」出品、ワークショップ
- 2020 「常滑の陶工たち」出品(銀座萬屋)
- 2021 ニュートラディショナル「ニュートラ展」出品、ワークショップ(INAXライブミュージアム)
- 2021 FoundMUJI「常滑」出品
- 2024 デザインハブ PROGETTAZIONE「イタリアから日本へ明日を耕す控えめな創造力」出品、ワークショップ
- 2024 韓国初個展 Roh Young Hee Gallery(韓国、ソウル)
- 2024 B.C.A.A.「Conect&Exchange」出品(韓国、釜山)
- 2025 楊口白磁博物館にて制作、展示(韓国、楊口)

応募方法

- ◆ 氏名(フリガナ)・年齢・住所・電話番号をご記入の上「メール」にてご応募ください。
- ◆ メールアドレス **toujiyoyaku@apm.or.jp**
(件名に「鯉江 明」とご記入ください)
- ◆ 2026年7月16日(木)必着です。
- ◆ お申込み後に「返信メール」が届かない場合は、電話にてお問い合わせください。
- ◆ 詳細は愛知県陶磁美術館公式 サイト <https://aitou.museum/> をご覧ください。
- ◆ お問い合わせ: Tel(0561)84-7474 担当 愛知県陶磁美術館 陶芸館 岩淵